# 読書感想文 お助けメモ

本を読みながら、読書感想文の「もと」になりそうなところに
ふせんをはっておいて、その内容をふくらませるといいよ！

## はじめ

**本を読んだきっかけや本のあらすじなどを書く**

主人公や作者へのよびかけ、心に残った文から書き始めてもいいよ！

## なか

**印象に残った場面の説明と自分の感想を書く**

- 気持ちが動いたところ
- すきな言葉や場面
- 大切だと思ったところ

⇦

- 自分と登場人物を比べてみる
- 自分の体験と比べてみる
- ニュースと関連づける
- 自分だったらどうするかな
- 自分の考えが変わった

## おわり

**本を読んで強く思ったことや考えたことを書く**

- 強く感じたこと
- 作者が伝えたかったこと
- 自分ならこの物語をどう続けるか
- これからの自分の目標や希望

### レベルアップ！

**表現を工夫してみよう！**

【例えば…】
- うれしい→心がうきうきする
- 悲しい→なみだが出そう
- 感動する→胸を打たれる
- すきだ→心をひかれる
- まるで○○のように

### レベルアップ！

**題名を工夫しよう！**

「○○を読んで」という題名ではなく、**自分の感想文の内容に合うもの**を考えてみよう。
題名は感想文を書き終わってからつけるといいよ。思いが伝わるような題名にしよう！

読書感想文の題名

年

なまえ


参考にした本
「すらすら書ける読書感想文」
上條晴夫/監修
永岡書店